



報道関係者 各位

平成26年10月8日

【照会先】

鹿沼労働基準監督署

監督課長 須藤 啓一

安全専門官 増渕 孝志

(電話) 0289-64-3215

(夜間) 0289-64-3216

“ぬかづけにカモシカ対応”などを内容とした”

『転倒事故防止セミナー』を開催します!!

～鹿沼市・鹿沼商工会議所などとも連携した初の取組み～

鹿沼労働基準監督署(署長 いぐちえみたか 井口恵貴、管轄は鹿沼市)管内で転倒による労働災害が増加しています。

その要因として、

ア 職場環境や不安全行動など危険な状態を危険と感じない

(危険な状態(※「ぬ・か・づ・け」)に気づかない)まま

何ら対策を講じていない(※「カモシカ対応」されていない)ことによるもののほか、イ(気持ちは若いままでも)老化に伴う運動機能の低下(※「頭は青春、体は初老」)によるものも多数考えられます。

このため同署では、各事業場、労働災害防止団体のみならず、鹿沼市や鹿沼商工会議所などとも連携し、事業場担当者や労働者のほか一般市民も対象とした、転倒事故防止についての初のセミナーを下記により開催することにしましたので、開催告知をお願いします。

また、報道関係者各位におかれましては、是非、当日会場にお越しいただければ幸いです。

記

1 日時 平成26年10月24日(金)13時30分～

2 場所 鹿沼商工会議所会館 アザレアホール(鹿沼市睦町287-16)

3 概要

(1)第一部 講師 鹿沼労働基準監督署長 井口恵貴

内容 転倒事故防止

(2)第二部 講師 一般社団法人 日本ウォーキング協会

専門講師 岩渕 正吾氏、塩田 正男氏

内容 「ウォーキング」の効用と運動機能を効果的に向上させるための正しい歩き方(実技含む)

4 参加費 無料

5 定員 300名

6 申込方法 10月20日(月)までに鹿沼労働基準監督署へ電話またはFAXで
(電話:0289-64-3215、FAX:0289-64-3217)

7 共催・協賛・後援

主催 鹿沼労働基準監督署・鹿沼市・鹿沼商工会議所

協賛 鹿沼地区各防災団体等

後援 一般社団法人 日本ウォーキング協会、日本転倒予防学会



○注記

※ “ぬ・か・づ・け” とは…

「ぬ」 → 濡れたところ

「か」 → 階段 (かいだん)、段差

「づけ」 → かたづけられていないところ

など転倒リスクの高い箇所のこと。

なお、転倒リスクの高い箇所を「ぬかづけ」とわかりやすく主唱したのは、
「日本転倒予防学会」(東京都中央区築地 2-12-10 築地MFビル 26号館 5階)の**武藤 芳照**理事長です。また、“**頭は青春、体は初老**”も武藤理事長が使われている言葉でもあります。今回は、当学会の後援も頂いております。

※ “カモシカ対応” とは

「カモシカ」 → つまづいたり、バランスを崩して

「転ぶ」かもしれない、

もしかしたら「ケガ」するかもしれない、

と考え、そうならないために、どうしたらいいか を
従業員、管理者、安全スタッフ、事業主の**それぞれが、**
それぞれの立場で考え、

宣言し、

具体的な対策を実行(実践)する → 「対応する」ことで、

鹿沼労働基準監督署の造語。現在「カモシカ対応運動」として鹿沼地区で展開中です。

その他、今回のセミナーでは、「**一般社団法人 日本ウオーキング協会**」(JWA)の後援も頂いております。

○セミナーの特徴

以上のように、

ア 労働基準監督署が、市及び商工会議所と連携して主催すること

イ 一労働基準監督署で、全国的な組織である JWA 及び日本転倒予防学会の後援を頂くこと

においても**画期的であり、初の取組み**となります。

○添付資料

(1) 転倒事故防止セミナー案内

(2) 転倒事故防止セミナー開催要綱(抄)

(3) 鹿沼労働基準監督署における転倒災害の状況(平成25年まで)

(4) 同上(平成26年1月～6月)

(5) 定期健康診断における有所見率の推移(平成15年以降、鹿沼監督署、栃木労働局、全国)

※その他 当セミナー及び「カモシカ対応運動」の詳細はWebで!

